

保健安全指導

学校教育目標
自らをきりひらく たくましい児童の育成

めざす児童像
知：自ら行動し、学び合う児童 〈かしこく〉 徳：思いやり、協働する児童 〈やさしく〉 体：心身ともに健康で、やりぬく児童 〈たくましく〉

保健安全教育目標
自他の健康に興味・関心を持ち、自ら進んで健康的な生活を送ることができ、自他の健康を守り高めることができる児童を育てる。
<ul style="list-style-type: none">・自分のからだや健康に関心を持ち、すすんで健康づくりにつとめる子ども・自分の思いや心身のようすを、友だちや教師、保護者に伝えることができる子ども・食べ物に関心を持ち、からだに良いものを選んで食べる子ども・自分や友だちの心とからだ、命を大切にできる子ども

保健安全教育指導計画	
学校保健	<ul style="list-style-type: none">○保健教育<ul style="list-style-type: none">・ 基本的生活習慣の定着（三原市金のルール等調査と指導）・ 薬物乱用防止教室の実施（5・6年保健）○保健管理<ul style="list-style-type: none">・ 健康診断の事前事後の指導・ 健康相談活動
学校給食	<ul style="list-style-type: none">○食育指導<ul style="list-style-type: none">・ 食についての指導（食推、栄養教諭）・ 地域の食材を教育活動に生かす○給食管理<ul style="list-style-type: none">・ 給食の充実（給食設備・配膳）
学校安全	<ul style="list-style-type: none">○安全教育<ul style="list-style-type: none">・ 交通安全指導の徹底・ 生活安全等指導の充実化○安全管理<ul style="list-style-type: none">・ 安全点検の実施・ 危機対応訓練